神戸フロイデ合唱団
2026年定期演奏会

アントニオ・ヴィヴァルディ | グローリア ニ長調 RV589
ジョン・ラター | レクイエム

Gloria × Requiem

古典音楽と現代音楽の融合

魂の表現。

天に響く歓喜、
地を包む慈愛。

ソプラノ
斉戸英美子

指揮
柴田真郁

ソプラノ
老田裕子

アルト
大賀真理子

管弦楽 大阪チェンバーオーケストラ
合唱 神戸フロイデ合唱団
合唱指導 田中由也

2026.
11/3 火・祝
14:00開演
(13:15開場)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
【アクセス】阪急神戸線「西宮北口駅」南改札口から直結 ～大阪梅田・神戸三宮から特急電車で15分！～

全席指定 A席¥3,000 B席¥2,500
就学前のお子様の入場はできません

【チケットのお求めは】
芸術文化センターチケットオフィス TEL.0798-68-0255(10:00～17:00／月曜休)
チケットぴあ pia.jp/t Pコード 328287
神戸フロイデ合唱団 TEL.080-6164-9888(河瀬)
Mail. since_1951_welcome2kfc@kobefreude.com

主催
神戸フロイデ合唱団
kobefreude.com/

神戸フロイデ合唱団 2026年定期演奏会

Gloria × Requiem

神戸フロイデ合唱団

ヴィヴァルディが描く燦然たる光の讃歌「グローリア」。
ジョン・ラターが紡ぐ、現代的で清澄な祈りの調べ「レクイエム」。
柴田真郁のタクトと大阪チェンバーの調べ、豪華ソリスト陣、
そして神戸フロイデの歌声が重なり、至福の旋律がホールを満たします。
今、魂を震わせる感動のひとときを。

アントニオ・ヴィヴァルディ | **グローリア** ニ長調 RV589
ジョン・ラター | **レクイエム**

指揮　柴田真郁

オフィシャルサイト　https://www.hirasaoffice06.com/artists/view/57

1978年東京生まれ。国立音楽大学声楽科を卒業後、合唱指揮やアシスタント指揮者として藤原歌劇団、東京室内歌劇場等で研鑽を積む。2003年に渡欧、ドイツ各地の劇場、オーケストラで研鑽を積みながら、04年にウィーン国立音楽大学マスターコースでディプロムを取得。修了演奏会でヴィディン・シンフォニーオーケストラ(ブルガリア)を指揮した。同年末には、ハノーファー・ジルベスター・コンサート(ドイツ)に客演し、プラハ室内管弦楽団を指揮。翌年末のベルリン室内管弦楽団にも客演、2年連続でジルベスターコンサートを指揮して大成功を収める。2005年、リセウ大歌劇場(スペイン・バルセロナ)のアシスタント指揮者オーディションに合格し、セバスティアン・ヴァイグレ、アントーニ・ロス＝マルバ、レナート・パルンボ、ジョセップ・ヴィセント氏等のアシスタントとして、様々な演出家や歌手と携わり上演で大きな信頼を得た経験は、オペラ指揮者としての礎となっている。帰国後は主にオペラ指揮者として活動し、2010年、池辺晋一郎「死神」で日本オペラ協会にデビュー。同年、五島記念文化財団オペラ新人賞を受賞して研修生として再度渡欧し、イタリアの劇場を中心に研鑽を積んだ。最近では18年にマスネ「ナヴァラの娘」(日本初演)、19年にプッチーニ「ラ・ボエーム」、20年にはヴェルディ「リゴレット」、21年にはベッリーニ「清教徒」をそれぞれ藤原歌劇団と共演。20年11月には日生劇場にて「ルチア～あるいはある花嫁の悲劇～」も指揮し、好評を博す。堺シティオペラ、新国立劇場オペラ研修所等でも指揮。しなやかでありながらドラマティックな音楽作りには定評がある。近年では管弦楽にも力を入れており、読響、東響、東京フィル、日本フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、日本センチュリー響、大響、群響、広響、兵庫芸術文化センター管等を指揮。指揮を十束尚宏、星出豊、ティロ・レーマン、サルバドール・マス・コンデの各氏に師事。平成22年度(2010年)五島記念文化財団オペラ新人賞(指揮)受賞。2022年4月、大阪交響楽団ミュージックパートナーに就任。

ソプラノ　老田裕子

大阪音楽大学大学院修了。透明感のあるあたたかい声でモーツァルトのオペラ、「椿姫」「清教徒」「夕鶴」「泥棒かささぎ」等の主要な役を演唱、宗教曲のソリストとしても活躍している。日本音楽コンクール歌曲部門入選、飯塚新人音楽コンクール第1位、松方ホール音楽賞大賞、兵庫県芸術文化奨励賞、文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。大阪国際フェスティバルのゼッダ指揮「ランスへの旅」コリンナ役は美声と自由な技巧を評価された。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学、神戸女学院大学各非常勤講師。関西二期会会員。

ソプラノ　斉戸英美子

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。パリ地方音楽院を首席修了。第67回全日本学生音楽コンクール全国大会優勝。第91回フランス国際レオポルド・ベランコンクール第2位。第26回松方ホール音楽賞奨励賞など受賞多数。オペラでは「フィガロの結婚」「愛の妙薬」「椿姫」「人間の声」「不思議の国のアリス」等でいずれも主要な役で好評を博す。「第九」や「カルミナブラーナ」のソリストや、第68回毎日甲子園ボウル等にて国歌独唱を務める他、兵庫県立芸術文化センター(ワンコイン・コンサート)等、オペラ以外にも幅広く活動。にしのみやオペラ主宰。西宮音楽協会会員。

アルト　大賀真理子

大阪音楽大学卒業。東京音楽大学大学院修了。オペラでは小澤征爾音楽塾及び、OMF青少年のためのオペラ「子供と魔法」、東京二期会「ノルマ」、調布市民オペラ「アイーダ」「カルメン」、みつなかオペラ「秘密の結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」、ザ・カレッジ・オペラ管弦楽団定期演奏会「無人島」「月の世界」等に出演。コンサートでは、ベートーヴェン「交響曲第九番」「荘厳ミサ曲」、マーラー「千人の交響曲」等のアルトソリストで出演。東京二期会会員。神戸市混声合唱団団員。夕陽丘高等学校音楽科非常勤講師。

管弦楽　大阪チェンバーオーケストラ

1976年、関西室内楽協会を設立以来「アルフィーネ室内合奏団」としてスタートし、10年間の活動後、名称を「大阪チェンバーオーケストラ」に変更。島之内教会や天満教会での月例チャペルコンサートは現在490回を数える。2017年4月には「関西室内楽協会創立40周年記念演奏会」をいずみホールにて開催、好評を博す。関西室内楽協会の演奏家が、室内楽やバロックアンサンブルで切磋琢磨した経験を生かした演奏は、レベルの高さで定評がある。内外数多くの著名な演奏家と共演もしている。また、京都バッハ合唱団と共にバッハの「教会暦によるカンタータシリーズ」に取り組み、バッハアカデミー関西として2002年ライプツィヒバッハフェスティバルに招聘された折の演奏は高く評価された。近年は多くの合唱団と共演して評価を得ている。1989年、大阪市「咲くやこの花賞」受賞。

合唱　神戸フロイデ合唱団

前身の「神戸労音」から70余年の歴史を持つ、阪神間拠点の混声合唱団。2024年までに「第九」を57回演奏したほか、サマーコンサートではモーツァルトやヴェルディの「レクイエム」、ハイドン「四季」など、数々の古典・近代の大曲を上演している。

合唱団からのお知らせ

神戸フロイデ合唱団 サポート倶楽部
サポーターを募集しています！

コロナ禍による団員減少を乗り越え、当団は運営体制を刷新しました。
当倶楽部は、持続可能な団の発展と運営を資金面から支えていただくためのものです。
今秋は18世紀のヴィヴァルディと20世紀のラターを演奏し、来夏には大規模な「第九」公演の実現も目指し邁進しています。私たちの活動に賛同し、共に歩んでくださる皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

サポート倶楽部の
＜詳細はこちら＞
＜入会はこちら＞

といえば「コレ」しかない！
2027年、夏にフロイデ
団員募集中！
まずはお気軽にご連絡ください